

会社概要 / 株主メモ

Corporate Profile / Shareholders' Memo

(2016年3月31日現在)

■ 会社概要

商号	： ころネット株式会社
発足	： 2006年4月 [当社の前身である(有)菅野石材工業の設立は1966年3月]
所在地	： 福島県福島市鎌田字舟戸前15番地1
代表者	： 代表取締役会長 菅野 松一 代表取締役社長 齋藤 高紀
資本金	： 500百万円
決算日	： 3月31日
従業員数	： グループ:558名 [外、臨時従業員12名] 単体:34名
事業内容	： グループ運営にかかる経営戦略企画、業績管理、 不動産管理、総務・経理・人事等の管理

■ 役員 (2016年6月28日現在)

代表取締役会長	菅野 松一
代表取締役社長	齋藤 高紀
常務取締役	羽田 和徳
取締役	菅野 孝太郎
取締役	菅野 利徳
取締役(常勤監査等委員)	谷藤 静広
取締役(監査等委員)	武藤 正隆
取締役(監査等委員)	大出 隆秀

■ 株主メモ

上場市場	： 東京証券取引所ジャスダック市場
上場日	： 2012年4月25日
証券コード	： 6060
事業年度	： 4月1日から3月31日まで
定時株主総会	： 6月中
株主確定基準日	： 3月31日
剰余金の配当の基準日	： 3月31日、9月30日
株式の売買単位	： 100株
公告掲載方法	： 電子公告の方法により行います。 ただし、やむを得ない事由によっては、 電子公告による公告をすることができない場合には、 日本経済新聞に掲載を行います。 電子公告掲載URL: http://cocolonet.jp/
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	： 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	： 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711(通話料無料)
各種事務手続き	： 詳しくは、三菱UFJ信託銀行のHPページ にてご確認ください。 http://www.tr.mufg.jp/daikou/



感動のある人生を。
ころネットグループ

株主の皆様へ

2016年3月期のご報告

証券コード 6060

感動のある人生を。
ころネットグループ

ころネット株式会社
〒960-0102 福島県福島市鎌田字舟戸前15番地1
TEL 024-573-6556 FAX 024-573-6560 HP <http://cocolonet.jp/>



※ 環境に配慮して再生紙と植物由来のインクを使用しています。





代表取締役社長
齋藤 高紀

事業分野の選択と集中、 「稼ぐ力」の創出

Q.1 貴社グループを取りまく経営環境についてのご認識と、この1年間の状況をお聞かせください。

<景気は踊り場にある>

日本経済全体は、雇用・所得環境の改善等により緩やかな回復に向かうと思われませんが、消費回復については弱含みが続き、踊り場にある状況です。また、海外経済の不安定さが日本の景気にも影響を与えており、海外市場の動向には今後一層留意する必要があります。当社グループの主要営業エリアである福島県では、東日本大震災からの復旧・復興へ向けた取組みの継続等により、一部に弱い動きがみられるものの着実に持ち直しております。

<競争は依然として厳しい>

当社を取りまく事業環境については、受注獲得に向けた激しい競争が依然として続いております。葬儀・墓石・婚礼等の市場では、ニーズの多様化とともに施行の小規模化も進んでおり、インターネットを介した受注等新しい形への対応がより求められ

ております。さらに、婚礼市場においては、競合他社の新規出店や、施設のリニューアルが進み、非常に厳しい状況となっております。

<事業基盤の拡充を図る>

このような環境下、当社グループでは、平成27年7月1日に有限会社牛久葬儀社(茨城県牛久市)を完全子会社化し、葬祭事業において関東圏進出の第一歩を踏み出しました。石材分野では、リニューアルした石のカンノ郡山支店(福島県郡山市)及び新たに開園された軽井沢佐久霊園(長野県佐久市)が売上に寄与しております。このように事業基盤の拡充に向け営業エリアの拡大やドミナントの強化を図ってまいりました。

また、営業エリア内でのシェアアップに向けた取り組みとして、これまで葬儀・石材・婚礼それぞれの分野で異なっていた企業向けの特典制度を集約・拡充した「こころネットパートナー特典」を新たにスタートしました。おかげ様で現在も加入企業数は増え続けており、今後は各パートナー企業への営業を強化してシナジーを高めてまいります。

Q.2 そのような中、当期の業績についてご説明ください。

<遺憾ながら減収減益となる>

当期の当社事業をとりまく環境は、ニーズの多様化や競合他社との競争激化等非常に厳しい状況にありました。特に組数と施行単価が減少した婚礼事業が苦戦し、加えて石材卸・小売事業で需要の低迷が継続したことで、売上高は対前期比3.0%減となりました。また、利益面においては、経費の削減等に取り組んだものの、売上高減少に伴う減益により、経常利益・当期純利益ともに対前期比減となりました。

■業績概況

単位:百万円

	2015/3	2016/3	増減率
売上高	11,505	11,160	△3.0%
経常利益	692	591	△14.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	528	354	△33.0%

Q.3 今後の取組方針と業績回復に向けたシナリオをお聞かせください。

<変化するニーズに対応し、「稼ぐ力」を創出>

当社グループが営むそれぞれの事業において、加速する少子高齢化への対応は重要な課題と認識しております。

葬祭事業については、昨今の住宅事情や地域コミュニティの希薄化等により会館葬が定着しており、高齢化も相まって需要は引き続き増加していくと思われれます。しかし一方で、ニーズの多様化や小規模化の流れがますます進行しております。こういった時代の流れに対応するため、現在小規模葬会館の立ち上げや、年忌法要・遺品整理等の葬儀関連サービスの充実を検討しております。

石材事業については、Webを通したスピーディーかつ効率的

な図面提供システムの構築等、利便性を高めることで受注増加に努めてまいります。並行して、お墓に関する疑問や不安に細やかに対応することで、潜在的なニーズの掘り起こしや顧客満足度を追求してまいります。また、埋葬や供養に対する意識が急速に変化していく中、納骨堂(屋内)を本格的に開始し、成長に繋げてまいります。

生花事業については、葬儀関連需要の増加から今後も成長が期待されます。近隣県に出店した各営業所において販路が拡大しており、今後も福島県内外への積極的なエリア開拓・展開を図ってまいります。

Q.4 最後に、株主の皆様へのメッセージをお願いいたします。

当社グループを取りまく環境は、人口減少・少子高齢化の潮流の中で一層厳しさを増しておりますが、逆境をチャンスと捉え、難局を突破し、次のステージに向けて邁進してまいります。

今後は、2015年7月にグループに加わった牛久葬儀社を拠点とした関東圏でのエリア拡大、石材や生花の新たな販路拡大・拠点展開に努めると同時に、後方部門のスリム化や業務の効率化、経費削減を行いグループ全体で収益力の向上を図ってまいります。また、新たな事業についても検討を行い、早期実現への道筋を模索してまいります。

このように事業分野の選択と集中を行い、「稼ぐ力」を再度創出し、安定成長の軌道に乗せてまいります。株主の皆様におかれましては、今後も当社グループにご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。なお、当期の1株当たり配当金については、前期同様15円の間配当に加え、15円の期末配当を実施し、年間30円といたしました。



— グループ理念 —

私たちは、人々の「こころ」に
満足と安らぎをもたらす
サービスを提供いたします。

事業分野の選択と集中、「稼ぐ力」の創出

持続的な成長を目指し、事業の選択と集中による経営資源の再配分を行い、既存事業の収益力向上を図るとともに、関東圏での葬祭事業等のエリア拡大にも努めてまいります。

- ころネットグループ特典提携先の拡大と深耕
- アフターフォローの強化による**互助会会員等の増加**
- **関東圏**を中心に**小規模葬会館**を展開
- 法要プラン・遺品整理サービス等の**商品化**

互助会
事業

葬祭事業



生花・装販
事業



- 福島県内外への**積極的なエリア展開**
- 技術力を生かした**オリジナル生花祭壇の提案**
- 葬儀社等の**生花部門立ち上げ支援**
- 紙棺「**包優**」の**販路拡大**

介護事業

- 既存施設の統合と少人数ウェディングに対応した**施設の検討**
- 1組あたり**広告宣伝費の適正化**
- コンベンション等の**ニーズへの対応**

婚礼事業



石材事業
(卸売・小売)



- 納骨堂(屋内)の展開を**本格的に開始**
- 後方部門のスリム化による**収益力強化**
- **Webの営業活用**(図面検索システム等)
- **ベトナム産加工墓石**の生産体制整備、販売量増加

— グループ全体 —

組織のスリム化／業務効率化

Web戦略の強化

新規事業・M&Aの検討

2015年

4月

- 婚礼会場「迎賓館グランプラス」にて「ホームメイド祭」を開催
- 牛久葬儀社と株式譲渡契約締結



▲セレモニーホール牛久齊場外観

6月

- 「こころネット株式会社」が監査等委員会設置会社へ移行



◀調印式

7月

- 牛久葬儀社を完全子会社化 葬祭事業として初の関東圏進出
- 「石のカンノ郡山支店」がリニューアルオープン



▲石のカンノ郡山支店

8月

- 葬祭会館「こころ斎苑 鎌田」の祭壇をリニューアル
- 婚礼会場「アニエス会津」のパーティー会場をリニューアル



▲こころ斎苑鎌田祭壇

9月

- 長野県佐久市に「軽井沢佐久霊園」が開園
- 葬祭会館「こころ斎苑 さつき」の祭壇をリニューアル



◀軽井沢佐久霊園

10月

- 葬祭事業「たまのや」の「東日本大震災ふくしま子ども寄附金」への累計寄付金額が150万円を超える。福島県に目録を贈呈。
- 葬祭事業「たまのや」の各葬祭会館で「会館名変更1周年記念感謝祭」を開催

11月

- こころネットグループ誕生から10周年
- 葬祭事業「たまのや」が福島県内14会館にAED設置



▲バレエ公演

12月

- グループ誕生10周年を記念してバレエ公演を開催



◀石まつり

2016年

1月

- 第39回石まつり(石の商談会)を開催



▲ブライダルフェスタ

2月

- 福島県内初開催の「ブライダルフェスタ」に婚礼事業「With Wedding」が参加

3月

- 婚礼会場「SP VILLAS サンパレス福島」が開館20周年
- 婚礼事業「With Wedding」の全施設にAED設置



◀サンパレス20周年

◎連結貸借対照表(要旨)

※単位はすべて百万円、百万円未満は切捨てて表示。

	前期末	当期末		前期末	当期末	
	2015年3月31日現在	2016年3月31日現在		2015年3月31日現在	2016年3月31日現在	
資産の部	流動資産	4,029	5,112	流動負債	2,277	2,274
	現金及び預金	2,140	2,320	買掛金	371	352
	受取手形及び売掛金	774	772	短期借入金	300	400
	商品及び製品	432	425	1年内返済予定の長期借入金	692	742
	その他	681	1,594	その他	913	780
	固定資産	17,332	16,197	固定負債	11,028	10,771
	有形固定資産	12,245	11,883	長期借入金	2,456	2,271
	無形固定資産	126	202	前払式特定取引前受金	7,918	7,876
	投資その他の資産	4,959	4,112	その他	653	623
	資産合計	21,361	21,310	負債合計	13,305	13,046
			株主資本	7,902	8,140	
			資本金	500	500	
			資本剰余金	2,033	2,032	
			利益剰余金	5,369	5,608	
			その他の包括利益累計額	153	123	
			純資産合計	8,056	8,263	
			負債・純資産合計	21,361	21,310	

◎連結損益計算書(要旨)

	前期	当期
	2014年4月1日～ 2015年3月31日	2015年4月1日～ 2016年3月31日
売上高	11,505	11,160
売上原価	7,916	7,638
売上総利益	3,588	3,522
販売費及び一般管理費	3,041	3,100
営業利益	546	421
営業外収益	267	262
営業外費用	121	92
経常利益	692	591
特別利益	518	28
特別損失	447	117
税金等調整前当期純利益	764	502
法人税等合計	235	148
当期純利益	528	354
親会社株主に帰属する当期純利益	528	354

◎連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

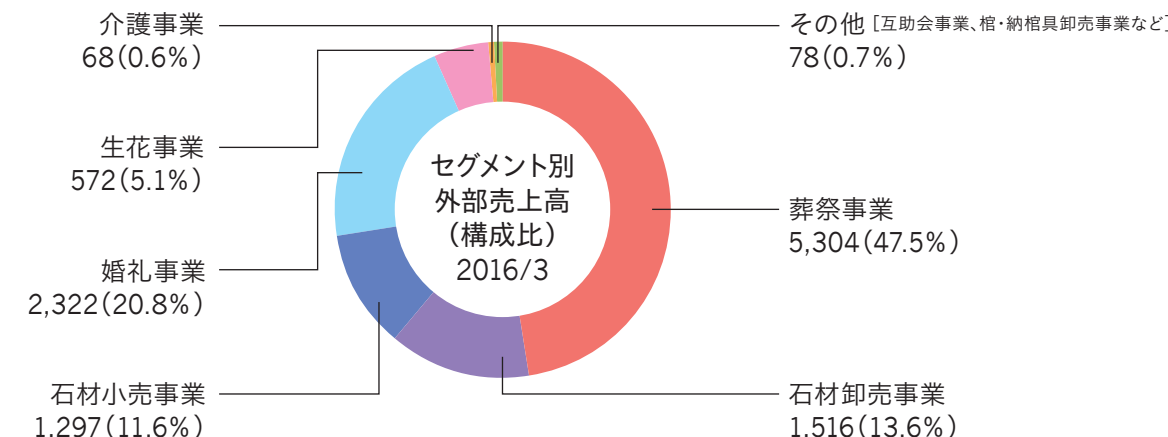
	前期	当期
	2014年4月1日～ 2015年3月31日	2015年4月1日～ 2016年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,488	597
投資活動によるキャッシュ・フロー	△37	△206
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,788	△206
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△337	183
現金及び現金同等物の期首残高	1,292	955
現金及び現金同等物の期末残高	955	1,139

－ 配当政策

当社グループは、企業の発展を通じて株主の皆様のご支援にお応えするために、適切な配当を安定的に行い、将来の事業展開と企業体質の強化のために必要な内部留保を確保して行くことを利益配分の基本方針といたしております。
この方針に基づき、2016年3月期の配当については、1株当たり30円(中間配当15円、期末配当15円)といたしました。なお、2017年3月期の1株当たり年間配当金は30円を予定しております。

◎セグメント別外部売上高(構成比)

※単位はすべて百万円、百万円未満は切捨てて表示。



－ 業績・財務コメント

連結貸借対照表

- 流動資産：前払式特定取引前受金保全のための国債の償還期限が1年以内となったことによる有価証券の増加等により、1,082百万円増加
- 固定資産：前払式特定取引前受金保全のための国債の償還期限が1年以内となったことによる投資有価証券の減少、及び減価償却費計上による建物及び構築物の減少等により、1,134百万円減少
- 流動負債：短期借入金が増加した一方で未払消費税の減少等により、2百万円減少
- 固定負債：長期借入金の返済等により、256百万円減少
- 純資産：当期純利益354百万円に伴う利益剰余金の増加等により、207百万円増加

連結損益計算書

- 売上高：婚礼事業及び石材事業において業績が伸び悩み344百万円減少
- 営業利益・経常利益：売上高減少に加え、牛久葬儀社の子会社化に伴う費用の計上等により営業利益は124百万円、経常利益は101百万円減少
- 当期純利益：減損損失の計上等により174百万円減少

連結キャッシュ・フロー計算書

営業活動により得られた資金は597百万円となりましたが、主に有形固定資産の取得等の投資活動に206百万円、借入金の返済等の財務活動に206百万円使用しました。その結果、当期末における現金及び現金同等物は前期に比べて183百万円増加し、1,139百万円となりました。

たまのや 福島県内：葬祭会館 21施設、仏壇・仏具販売店 2店舗



With Wedding 福島県内：婚礼会場 6施設



石のカンノ 福島県内：石材小売り店舗 5店舗 長野県内：石材小売り店舗 1店舗



牛久葬儀社 茨城県内：葬祭会館 1施設



こころガーデン 福島県内：サービス付き高齢者向け住宅 1施設



株式の状況

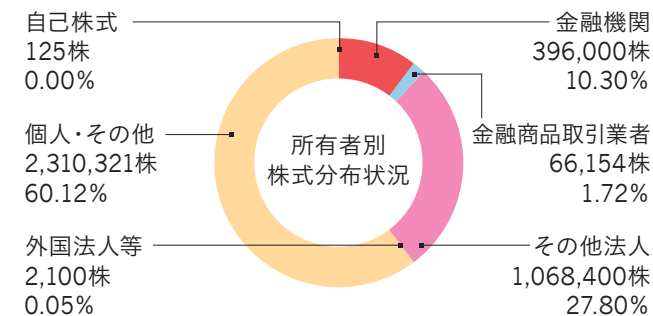
発行可能株式総数 5,100,000株
 発行済株式総数 3,843,100株
 株主数 1,037名

大株主

株主名	所有株式数 (株)	持株比率 (%)
カンノ合同会社	970,000	25.24
齋藤 高紀	376,970	9.81
川島 利介	273,275	7.11
こころネットグループ従業員持株会	199,040	5.18
(株)東邦銀行	175,000	4.55
(株)福島銀行	135,000	3.51
内藤 征吾	94,200	2.45
齋藤 フヨ	74,830	1.95
菅野 孝太郎	69,840	1.82
菅野 松一	56,540	1.47

※カンノ合同会社は、当社代表取締役会長菅野松一氏並びにその親族の保有資産の管理を行う会社です。

所有者別株式分布状況



株価・出来高の推移

(2016年3月31日現在)

